

ご入園、ご進級おめでとうございます。いよいよ新学期ですね。昨年度は保護者の方のたくさんのご協力もあり、保育園を毎日開園することが出来ました。今年度も子どもたちが健やかに元気いっぱい過ごせるよう、ほけんだよりで園の情報やお知らせを発行いたします。また、保健面で何かご質問やご相談がありましたら、看護師までいつでもお声掛けください。どうぞよろしく願いいたします。

昨年度の登園の感染症状況

昨年度1年間で登園届が必要な感染症は、ヘルパンギーナの1件のみでした。コロナ対策として、風邪症状や解熱後24時間は登園をせず自宅で安静にさせていただくことなど、皆様にたくさんのご協力いただいたことや、園でも消毒作業など様々な感染対策を行い、集団感染を防ぐことができたのだと思います。引き続き、園でも感染対策を継続していきますのでご協力をお願いいたします。当園で発生はありませんでしたが、今冬全国的にはノロウイルスの集団感染が保育園などで多発しました。コロナ対策でアルコール消毒をすることが多いと思いますが、アルコールはノロには効果がないため、それと関連があるのではとされています。大人も子どもも、消毒だけではなく、しっかり石鹸手洗いを習慣づけて、様々な感染症から身を守りましょう!

※当園での消毒はノロやコロナにも効果があると立証されている弱酸性次亜塩素酸水のセラ水を使用しています。

※園で感染症が増えた場合は、玄関先に保健ボードを掲示するなどしてお知らせしていきます

新生活の体調について

4月は環境が変わり、子ども達も疲れやすくなったり、体調を崩しやすくなります。特に集団生活が初めての新入園児さんは、ウイルスや菌への免疫がまだ少ないので、はじめの一年は特に風邪をひいたり熱を出しやすく、度々お休みや早退をされる方も多い状況です。保護者の方も『うちの子は身体が弱いのかな』『治ったと思ってもすぐまた風邪をひく』とよく心配されますが、ウイルスをやっつける免疫グロブリンは、生後6ヵ月~2歳くらいまでが一番少なくなっています。そのためその期間は特に感染症にかかりやすくなります。幼児になると徐々に身体が強くなり、ほとんど熱がでないということもあります。

早退やお休みが多くなると、お仕事のご調整が大変だと思いますが、お子さんの体調が悪化しないよう、注意していきましょう。



園医について

小児科：えちごクリニック
歯科：こうつ歯科

今年度から小児科園医が変更になっています。
内科健診は5月と11月
歯科検診は6月に予定しております。

健康診断のお知らせ

5月18日(火)14時~内科健診があります。

当日はお休みされませんようご調整をお願いします。やむを得ず出席ができない場合はお声掛けください。

園での与薬について

保健のしおりにも記載していますが、基本的に園で薬の与薬は、主治医が必要と判断した場合の食物アレルギーやけいれんの薬以外は行っていません(軟膏を含みます)。医師がどうしても園での与薬が必要と判断された場合は、まずご相談ください。園での与薬は、下記の要項をお守りいただくようお願い致します。

- 園指定の意見書が必要になります。(特例与薬実施に関する主治医意見書と与薬依頼書の2種類)
→ホームページからも印刷できます
- 半年に一回意見書は更新が必要です
- 医師の処方以外の薬はお預かりできません。
- 薬は1回分のみ持参してください。
- 薬に名前を明記してください。

※与薬の流れなどを直接ご説明しますので、受診前に必ずお声掛けください。

